

ちとせ観光通信

～千歳一遇～ せんざいいちぐう

発行 一般社団法人 千歳観光連盟

066-0019 北海道千歳市流通3丁目4-1

電話 0123(24)8818

FAX 0123(24)8819

2024年5月13日発行 【再刊第22号】

今号の話題

- 湖水開きで安全を祈願
支笏湖観光の幕あけ
- 駅構内に案内所を開設
観光客のニーズに対応
- 東京の北海道物産展に参加
そごう、松坂屋で千歳産販売

支笏湖園地で

環境保全協力金導入

環境美化、ルール周知等の財源に活用

2年間の整備を経て

遠路や保管ヤード運用開始

環境省は5月1日から、支笏湖園地（支笏湖温泉）内にある第5駐車場エリアと、同エリアの水辺利用者を対象に、「環境保全協力金」（中学生以上1人500円）の徴収を開始しました。同省が一般社団法人国立公園支笏湖運営協議会に委託して実施する事業です。

同エリアを中心にカヌーやカヤックなどの利用が急増し、事故の発生や船の放置などの問題



栈橋や船着き場が整備された川沿い

が深刻化したことを契機に、有料化が検討され、実証実験を経て実施の運びとなりました。

エリア内は敷地面積約9000平方メートル。今までは、夏は駐車場として利用され、冬は千歳・支笏湖氷濤まつり会場として使われていました。

2022、23年度の再整備で駐車場収容台数を132台から36台にし、芝生の広場を拡大して行事などに使えるようにしました。千歳川沿いには園路やカヌーの保管ヤード、浮棧橋などを整備しています。

協力金は現金のほか、クレジットカード決済、スマートフォン決済が利用できます。協力金は支笏湖ローカルルールの普及・啓発、エリアパトロール、利用状況・環境モニタリングなどに活用されます。別途で駐車料金として1台1000円が必要です。

今回の整備では、かつて苦小牧市の王子製紙苦小牧工場と支笏湖を結んで運行した王子軽便鉄道（通称・山線）の線路も再現。山線鉄橋から駐車場内にかけて路面材の色で線路の痕跡を示すなど、往時の地域をしのばせます。



山線の線路も再現され、地域の歴史を伝えています。

支笏湖の観光シーズン幕あけ 湖水開きで安全と千客万来を祈願

観光シーズンの幕開けを告げる支笏湖湖水開きが4月14日、千歳市支笏湖温泉の園地で開かれました。地元関係者ら約50人が神事に参列し、観光振興と無事故・無災害を祈願。今年1年の地域の観光事業がつつがなく営まれるよう、一同、願いを新たにしました。

支笏湖まつり実行委（事務局・観光連盟）の主催。支笏湖神社を会場に、神職がお祓いし、祝詞を奏上しました。横田隆一千歳市長、観光連盟会長の小田賢一をはじめ、千歳や苫小牧の観光や地元関係者が玉串をささげて、千客万来とオンシーズン中の平穏を祈願しました。

観光連盟副会長でもある、小林典幸同実行委員長は「国内外のすべての人を魅了している支笏湖は、私たちにとって特別な場所。豊かな自然を守りつつ、次の世代に引き継いでいきたい」とあいさつしました。



支笏湖神社で神事に参列した地元関係者

※5月の大型連休中には、支笏湖でカヌーを楽しんでいた行楽客の男性が転覆し、意識不明の重体になる事故も発生しています。湖のレジャーを存分に満喫するためにも、天候や湖面の波の状況などをお確かめのうえ、ガイドやアクティビティ事業者の意見を聞くなどしてお楽しみください。

千歳駅構内に案内所開設 インバウンド等、観光客ニーズに対応

観光連盟は4月15日、JR千歳駅構内に観光案内所を開設しました。回復傾向にあるインバウンド（訪日外国人客）や国内観光客に向けて市内の観光地や魅力あるスポットを案内し、地域振興につなげていきます。

新案内所は千歳駅構内1階に設けました。旅行会社ノース・スター・トラベル様に運営を委託しています。観光地の周知や交通手段、宿泊施設などの案内業務にあたります。カウンターにはスタッフが常駐し、英語は対面で、中国語や韓国語については翻訳機を活用して対応します。



案内所ではスタッフが観光客に対応しています

今後はレンタサイクル貸し出しの案内業務なども、この案内所で行なうことを予定しています。受け付け時間は午前9時から午後5時。年末年始は休業予定です。観光連盟は、1月末で千歳ステーションプラザ内にあつた千歳観光物産サテライト・ミルを閉鎖。併設していた案内所も閉じました。新型コロナウイルス感染症の5類移行など、国内外の来訪者が多くなっている千歳で、交通拠点の一つである千歳駅での案内を通して、魅力発信と観光振興に努めたいと考えています。

ひげのある魚が大集合

千歳水族館で「魚の髭(ひげ)展」 26日まで

今年開館30周年を迎えたサケの

ふるさと千歳水族館では、春の特

別展「ひげがあればなにかとわか

る！魚の髭(ひげ)展」を開催し

ています。ひげのある魚たちを展

示し、ひげやひげのように見える

部位の機能を説明し、魚たちの魅

観光連盟は4月17～29日の期間

「そごう横浜店・初夏の北海道物

産展」の前半に出店しました。今

が旬の千歳産アスパラや、殻付

き活ホタテを販売。観光PRコー

ナーも設置し、多くのお客さまに

パンフレットを手にとっていただ

きました。

力を伝えます。5月26日まで。

展示では、コイやナマス、ドジョ

ウ、ザリガニといったひげのある

魚や水生生物を展示。ザリガニの

ひげは触覚で、匂いや振動を感じ

るセンサーの役割だそうです。ド

ジョウのひげには中心に軟骨があ

また5月1日～7日の期間は松

坂屋上野店で開催の初夏の北海道

物産展(後半)アスパラなどを販

売しました。

今回の出店ではいずれもANA

カーゴ様にご協力いただき、新鮮

な産品を産地直送しています。観

光連盟では道外デパートや百貨店



ひげのある魚を集めた春の
特別展

り、食べ物かどうかを判断する味
らいがあるなど、ひげの役割がパ
ネルで説明され、訪れた人が興味
深そうに見学していました。

での北海道物産展に積極的に参加
し、千歳と近郊の産品を販売する
とともに、観光の魅力を発信して
参ります。



空輸した千歳産アスパラなど
の道産品は大人気でした

美笛キャンプ場

今期の利用開始

利用には事前予約を

観光連盟が市の指定管理者として
運営する美笛キャンプ場が、4
月26日にオープンしました。昨年
から、利用には事前の予約が必要
です。皆さまのご利用をお待ちし
ております。

チェックインは午前11時から午
後7時、チェックアウトは午前7
時から同10時。千歳市民の利用料
は宿泊が大人1000円、小中学
生500円。日帰りは大人500
円、小中学生200円。市外から
の利用は宿泊が大人2000円、
小中学生1000円、日帰りは大
人1000円、小中学生400円。
支笏湖周辺では、ヒグマやアラ
イグマも生息しています。食べ残
しや生ゴミ等の適正な管理に、ご
協力をお願いいたします。

関東の道物産展に出店

千歳産アスパラ販売

そごう横浜店、松坂屋上野店

6月1日

チップ釣り解禁

支笏湖では6月1日から、支笏湖チップ（ヒメマス）釣りが解禁されます。釣りには遊漁券を購入の上、各種規則を遵守するなど、注意が必要です。

支笏湖では明治時代から、支笏湖チップの移植が始まり、現在も支笏湖漁業協同組合が中心となり、孵化・増殖事業に取り組んでいます。千歳にとって、国内屈指の良好な水質を誇る湖水で育った支笏湖チップは、その美味しさと観光客を誘客する重要な観光資源です。

釣りには支笏湖漁協が販売する遊漁券を購入。北海道内水面漁業調整規則により、3カ所の解禁区間でのみ釣りが許されています。解禁期間は8月31日までの3カ月間となっています。

イベント情報

▽第7師団創隊及び東千歳駐屯地創立記念行事（5月26日、東千歳駐屯地）第7師団司令部が所在する陸上自衛隊東千歳駐屯地で毎年行われるイベント。日本で唯一戦車を中心とした編成の部隊で、200両以上もの戦車を所有。間近で何台もの戦車が行進する迫力の観閲行進や模擬戦闘が圧巻です。

▽グリーンベルトまつり（6月8、9日、千代田町つどいの広場、幸町おまつり広場）千歳市環境整備事業協同組合主催、観光連盟後援。年も人気のスカイマスター（高所作業車）乗車体験や、ミニ重機乗車体験、30台以上が集まるキックンカー・屋台マルシェ、よさこいなどのステージパフォーマンスなど、多くのイベントを予定しています。

▽支笏湖湖水まつり（6月下旬を予定、支笏湖温泉園地）支笏湖まつり実行委（事務局・観光連盟）主催。例年は、大道芸や太鼓演奏など各種ステージ行事を始め、環境にやさしい自動車の展示や試乗体験などを実施。6月に釣りが解禁されたばかりの支笏湖チップを塩焼きにして販売する予定です（釣果によっては変更あり）。

▽長嶋茂雄招待セガサミーカップ2024（7月11～14日、ザ・ノースカントリーゴルフクラブ）セガサミーグループ主催、観光連盟後援。国内男子プロゴルフツアーで、優勝賞金2000万円、賞金総額2億円。会場では「千歳うまいっしょ祭り」と銘打ち、食・遊び・音楽のフェスティバルを開催。グルメからイベントまで、誰もが楽しめるコンテンツを提供します。

編集後記

私事ですが、市内で住み替えのため引っ越ししました。青葉公園や千歳川の近い住宅街。朝は鳥のさえずりで目が覚めます。川沿いを散歩すればカワセミが飛んでいます。

以前、本州から転勤して千歳に来た方の話を聞いたことがあります。川近くに越したので、せつかくなので千歳川で釣りをしたそう。針を落として間もなく当りがあり、釣り上げた魚に目を疑ったそうです。「ヤマメのように見えました」が、調べるとやはりヤマメ。本州では車で何時間も離れた山の中の清流で釣れるんです。

カワセミやヤマメが住む豊かな自然を噛みしめながら、新生活を味わっています。